

僕は後悔していない

朝日がのぼって来る。
今日も晴天、暑いだろう。

時間がたち、そわそわしだした。

何度も下へ降りたり、
部屋を見渡したりして、
気が気でない。

不安だった。

心配していたが天気はいい。

下に降りてじっと家を出る時間を待つ
母が気を配ってくれる。

家を出るとき、少し、不安だった。

満員電車に気がもめる。

中書島に着き、定期を買う。

八時四十分。

まだ時間ある。

宇治川の土手の方へ歩いて行った。

太陽がギラギラと、

広い野原に光を投げかけ、

水はゆっくりと、黙々と、流れて行く

